

平成 22 年 月 日

魚沼市長 大平悦子様

新潟県勤労者スキー協議会
魚沼スキークラブ 代表 五十嵐清子
ほか賛同者一同

魚沼市のスキー場存続を願う嘆願書

趣旨 「魚沼市からスキー場をなくさないでください。」

- 1、県内でも有数の豪雪地である魚沼市のスキー場をなくしたら、魚沼市の魅力はなくなります。官庁や企業が次々に撤退していく中で、スキー場の灯まで消したならば、たとえ赤字は解消しても魚沼市はますます活気を失い、将来性は先細りになってしまいます。赤字を理由に切り捨てる前に、まず赤字を減らす工夫と経営努力をしてください。発想を転換し、赤字であっても必要なものは残し、魚沼市の財産であるスキー場を活かした町作りを進めてください。
- 1、県内でも有数の豪雪地である魚沼市にとって、雪は重要な観光資源であり、スキー場はなくてはならない産業です。スキー客が減少している今こそ受け身ではなく、積極的な営業活動を展開してください。スキー場、雪体験、温泉、ごつつお、温かいもてなしと人情等々、魚沼の宝を活かした企画とアイデアによって特色を打ち出し、また利用者の要望を取り入れた魅力的なゲレンデとサービスの実現により他地域のスキー場にひけをとらない、ローカルでも魅力ある冬の観光魚沼特区を実現させてください。
- 1、県内でも有数の豪雪地である魚沼市にとって、スキーを始めとするスノースポーツは、子どもから中高年まで幅広く楽しむことができる生涯スポーツであり、冬季の健康的文化的生活の実現になくてはならないものです。スノースポーツは将来も決して消滅することはありません。雪と親しみ雪と戯れることにより、いつしか心身を鍛え、また雪深い故郷を愛する心を育みます。魚沼市の未来を担う魚沼っ子たちにはスキー授業に力を入れ、スキーを存分に体験できる環境を整備し、スキーや雪の楽しさを十分に教えてください。
- 1、魚沼市議会 2 月定例会において全会一致で可決された請願第 1 号『「魚沼市営スキー場再編計画」見直しについての請願書』に従い、市民が参加する再編計画検討委員会を設置し、計画の見直しをお願いします。

賛同者名簿

	住 所	署 名
1		
2		
3		
4		
5		